

## 環境都市宣言5周年を記念して

# さまざまなイベント

環境都市宣言5周年事業として次のイベントを実施します。

### ■まえばし環境家族

家族でできる環境への取り組みについて協定を結んだ家族を、市長が「まえばし環境家族」として認定。本年度は、小中学生がいる家族を対象に実施。

### ■CO<sub>2</sub>ダイエット宣言および記念植樹

身近でできる省エネ行動を宣言し、実行することで、CO<sub>2</sub>(二酸化炭素)の排出削減を図るとともに、植樹によりCO<sub>2</sub>を吸収しようとする運動。

### ■まえばし水と緑の環境賞

良好な環境の創造と保全に取り組んでいる家族・団体などで、顕著な実績を有するものを表彰。

### ■環境問題講演会

環境について広く市民に興味や関心を持ってもらうことを目的に、11月21日(土)に「まえばし水と緑の環境賞」の表彰と併せて開催予定(詳細は後日掲載)。

### ■環境パネル展

市役所でエコドライブ・ごみの減量・リサイクルに関するパネル、下表の公民館で地球温暖化に関するパネルを展示。

会場	期間
市役所1階市民ロビー	6月1日(月)～12日(金)
下川淵公民館・永明公民館	6月1日(月)～5日(金)
芳賀公民館・桂萱公民館	6月8日(月)～12日(金)
南橋公民館	6月15日(月)～19日(金)
東公民館	6月22日(月)～26日(金)
元総社公民館	6月29日(月)～7月3日(金)

問い合わせは 環境課 ☎898-6292

### ■CO<sub>2</sub>家計簿

電気使用量の記録により家庭から排出されるCO<sub>2</sub>の量を知り、環境に配慮した生活を始めることを目的にCO<sub>2</sub>家計簿を実施。この参加者を募集します。電力会社から届く検針票を基に電気使用量を記録してください。7月から9月までの3カ月間実施し提出すると、抽選で300人に図書カードをプレゼント。家計簿は、市役所や各支所・各地区公民館で配布。また、参加者を対象に、次の講座などを無料で行います。

申し込み＝7月31日(金)までに市役所環境課へ直接

#### ①省エネ講座

家庭で簡単にできる省エネについて、お茶を飲みながら楽しく学びます。

日時＝7月24日(金)午後1時30分～3時30分

会場＝総合福祉会館

対象＝CO<sub>2</sub>家計簿の参加者、先着40人

用意する物＝筆記用具、マイカップ、マイフォーク

申し込み＝CO<sub>2</sub>家計簿の申し込み併せて

#### ②CO<sub>2</sub>家計簿出前講座

グループを対象に、家庭でできる省エネのポイントや地球温暖化、CO<sub>2</sub>家計簿の記入の仕方などを市職員が説明します。

#### ③エコワットの貸し出し

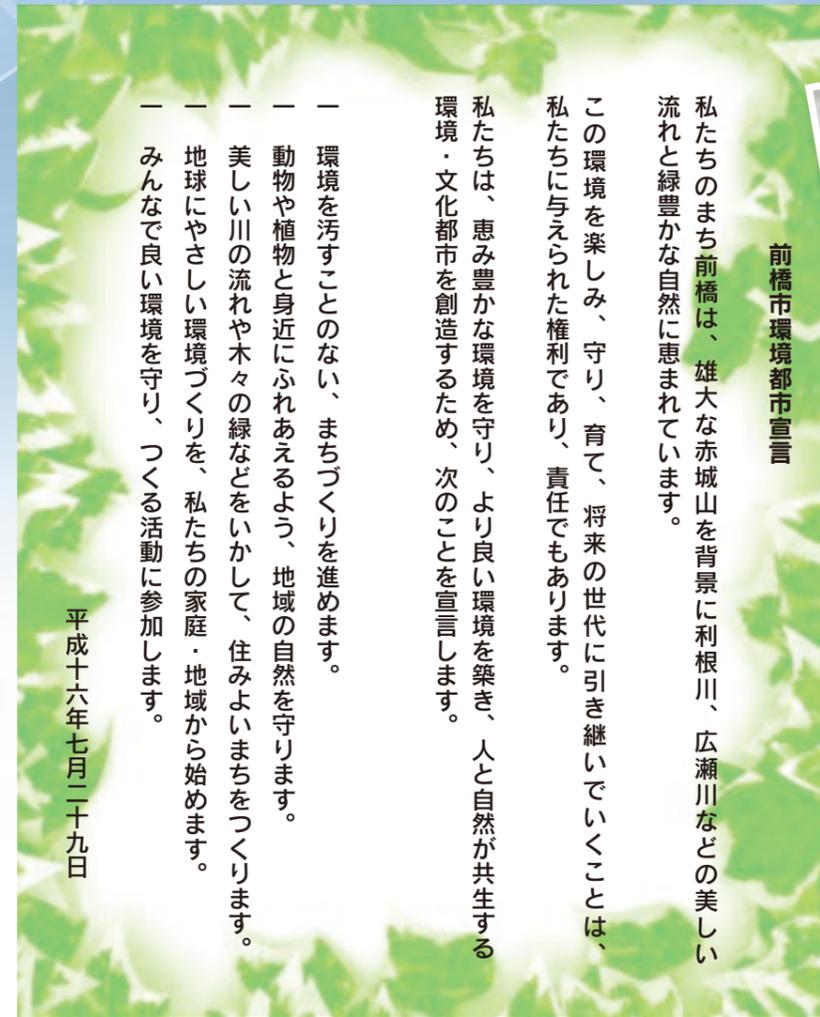
機器の消費電力を調べるエコワットを10個用意。希望者に貸し出します。貸し出し期間は2週間以内です。

#### ④家庭の省エネ大事典

希望者に家庭の省エネ大事典を配布。電気の使用方法や、家庭でできる省エネのヒントが掲載してあります。

★以上3つの申し込みは9月30日(水)までに市役所環境課へ直接

# 地球に優しい生活をしよう



前橋市環境都市宣言

私たちのまち前橋は、雄大な赤城山を背景に利根川、広瀬川などの美しい流れと緑豊かな自然に恵まれています。

この環境を楽しみ、守り、育て、将来の世代に引き継いでいくことは、私たちに与えられた権利であり、責任でもあります。

私たちは、恵み豊かな環境を守り、より良い環境を築き、人と自然が共生する環境・文化都市を創造するため、次のことを宣言します。

- 環境を汚すことのない、まちづくりを進めます。
- 動物や植物と身近にふれあえるよう、地域の自然を守ります。
- 美しい川の流れや木々の緑などをいかして、住みよいまちをつくりまします。
- 地球にやさしい環境づくりを、私たちの家庭・地域から始めまします。
- みんなで良い環境を守り、つくる活動に参加まします。

平成十六年七月二十九日



6月5日(金)は環境の日。6月は環境月間です。地球温暖化をはじめとする環境問題を解決するために、日ごろのライフスタイルを見直し環境に優しい生活を心掛けましよう。市では平成12年3月に、環境基本条例を制定。16年7月には「前橋市環境都市宣言」を行いました。本年度は宣言から5年目の年。宣言の趣旨を再認識し、あらためて環境問題を考え行動していきましょう。

問い合わせは 環境課 ☎898-6292

## 家庭でできる 省エネのヒント

**■照明器具**  
54Wの白熱電球から12Wの電球形蛍光灯ランプに替えると、年間約1,850円の節約。CO<sub>2</sub>は約35.7kgの削減に。

**■携帯電話**  
充電が終わったらアダプターをコンセントから抜いておくと、アダプターをつないだままと比較して年間約90円の節約。CO<sub>2</sub>は約1.8kgの削減に。(3日に1度、1時間30分充電した場合)

**■温水洗浄便座**  
使わないときはフタを閉めると、開けたままと比較して年間約770円の節約。CO<sub>2</sub>は約14.8kgの削減に。

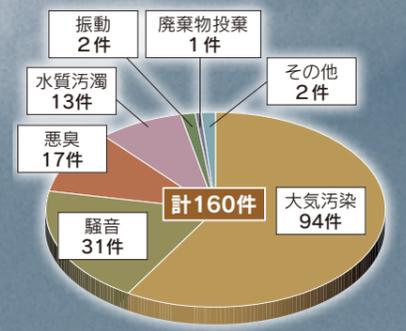
**■機器を買い替えるとき**  
省エネ性能の高い物を選びましよう。家電製品などの技術の進化は目覚ましく、省エネ性能も高くなっています。

## みんなで心掛けよう 周囲に配慮した生活

昨年度、市が受け付けた公害苦情は160件。中でも焼却の苦情を含む大気汚染が大きな割合を占めています。原則として、ごみなどの焼却は法律と県条例で禁止されています。家庭ごみの焼却も規制対象となる場合がありますので注意ましよう。

近年、工場や事業所周辺が宅地化されたことにより、生活環境の苦情が増加。これらの事例は近隣間のトラブルとして多数寄せられますが、規制対象にならないことが多く、解決が長期化しています。普段から周囲に配慮した生活を心掛けましよう。

また、梅雨になると、鉱油などが河川に流出する事故が起こりやすくなります。下流域に悪影響を与えないよう、事業者は取り扱いに十分注意してください。



平成20年度 公害の種類別受け付け件数